

仙台市空き家対策ネットワーク会議構成員からの主な意見等について

ネットワーク会議構成員からの意見	本市の考え方
空き家対策のリーフレットを介護保険等の郵送物に同封する等健康福祉局と連携したより効果的な啓発の実施を求める。	空き家の発生予防や適切な管理の重要性を広く周知していくことは重要であると認識しております。いただいたご意見を踏まえ、より効果的な啓発の実施に向けて、関係部署と連携した周知方法について検討してまいります。
空き家対策のリーフレットに記載する空家等を管理不全にした際の罰則については、より刺激的で所有者の不安を煽るような表現にすることを検討してほしい。施設に入っているうちに空家の資産価値はどんどん下がっていく等の所有者が早めに動いてくれるような表現も効果的かと考える。	空き家所有者に早期の対応を促すため、管理不全化による影響や資産価値の低下等について分かりやすく周知することは重要であると認識しております。 一方で、制度内容を適切に伝えつつ、受け手に配慮した表現とする必要があることから、いただいたご意見も踏まえ、より効果的な記載内容や表現方法について、他都市のパンフレット等も参考にしながら、検討してまいります。
残置物の処分や仏壇の処分など売却を行う際に所有者がつまづくポイントがあると思うので、そういった所有者がつまづきやすいポイントのアドバイスも含めた売却までの一連の流れがわかるリーフレット等があるとよいかもしれない。	本市では、所有者が住まいの利活用を進めるにあたり、基本的な流れやポイント、活用できる制度など、具体的に検討する際の参考としていただける「住まいの利活用ガイドブック」を作成しております。所有者にとってより活用しやすいガイドブックとなるよう、内容について今後も継続して検討してまいります。
利活用ハンドブックに、賃貸やリフォームをして売却等の実際に利活用がなされた事例を掲載いただけると手に取った方が利活用の方法をイメージしやすくなると思う。	
エンディングノートを実際に作成してみるなど、アウトプットをする機会を設けたセミナーの開催をするのはどうか。例えば、セミナーに参加すると健康福祉局で行っている「いぐすペイ」のポイントを受け取れるような仕組みにす	空き家の発生予防に向けては、市民の理解を深め、具体的な行動につなげる取り組みが重要であると考えております。ご提案いただいた参加型のセミナーの実施手法や参加促進策につきましては、関係部署および関係団体等との連携の可能性も含め、今後の検討の参

るとよりセミナーの参加率が上がるのではないか。	考とさせていただきます。
秋保や作並などの地区では、古民家を直した煙突のある家がポツポツと出てきた。売却用としての資産価値は低いかもしれないが、週末東京から田舎に来て、田舎暮らししませんかという形で空き家の利活用の方向性は効果的かと考える。	本市では、関係団体と連携して、空き家を放置させずに市場への流通を促す取り組みを行っており、中古住宅市場が活発に動いている中で、売買もしくは賃貸物件の情報が容易に取得できるものと考えております。そのため、まずは現行の取り組みを継続しつつ、今後の市内における空き家率の変化等を注視し、引き続き、空き家利活用の有効な取り組みについて検討してまいります。